

令和5年度第1回緑区支え合いのまち推進協議会議事要旨

開催日時	令和5年6月17日（土）午後2時～午後4時
開催場所	緑保健福祉センター2階 大会議室
出席者	
（委員）	石本委員、伊藤委員、大槻委員、岡本委員、角川委員、木之内委員、久保委員、小林委員、笹塚委員、茂田委員、篠原委員、末永委員、鈴木委員、園委員、田宮委員、豊田委員、野崎委員、馬場委員、廣田委員、福邊委員、安川委員、山本委員、迫谷委員、茂庭委員
（事務局）	長瀬緑区長、石井緑区副区長兼総務課長、村田緑保健福祉センター所長兼高齢障害支援課長、土谷地域づくり支援課長、石毛社会福祉協議会緑区事務所長 他5名
	計 34名

【次第】

- 1 開 会
- 2 新任委員紹介
- 3 委員長挨拶
- 4 議 題
 - (1) 第5期計画「具体的な取組み」原案の検討について（全体ワーク）
 - (2) 重点取組項目の検討について（グループワーク）
- 5 その他
令和4年度取組状況及び令和5年度計画の照会について
- 6 閉 会

【議事要旨】

議題（1）第5期計画「具体的な取組み」原案の検討について（全体ワーク）

事務局より、第5期計画「具体的な取組み」原案について、資料1を使用して説明し、第4期計画から統合した5つの取組項目（2・4・6・12・15）について、承認された。

議題（2）重点取組項目の検討について（グループワーク）

※議事要旨は次ページ以降にグループ毎に記載しています。
※簡潔にするため、文体は常体で表記しています。

誉田エリア

リーダーの進行により、重点取組項目「◎」・取組項目「○」の検討を行い、下表のとおり決定された。

■検討結果

	重点取組項目「◎」	取組項目「○」
取組項目番号	3、4、16	1、2、5、6、7、8、9、11、12、14、15、17、18、19、20

■主な意見概要

- (安川委員) 取組項目2「子ども達の集いの場の提供・情報提供、地域と学校との交流」は、人権教育やラジオ体操を実施している。→「○」
- (石本委員) 取組項目2は、ときわ園で学校との交流の取組を実施している。
- (大槻副委員長) 取組項目2に関して、アフタースクールの開始時期が各学校で異なるため、画一的に取組みを進めることが難しい。
- (事務局) 同じ地区でも学校ごとに状況が様々であるため、開始時期が異なるのだと思われる。誉田小、誉田東小については、教育委員会の考えを確認しておく。
- (山本委員) 方向性を決めても学校側の受入が難しい場合があるのでは。
- (石本委員) 取組項目3「高齢者が集う場の開設・拡充・情報提供」は、ときわ園でわくわく食事会を実施している。
- (山本委員) 取組項目3は、重点取組項目にしてほしい。→「◎」
取組項目4「障害者(児)・その家族が集う場の開設・拡充・情報提供」は、集う場の開設について検討が必要だが、障害者施設への慰問等を実施しているため、重点取組項目でよい。→「◎」
- (安川委員) 取組項目5「子育て中の親や子どもが集う場の開設・拡充」は、民児協で子育てサロンを実施している。→「○」
- (大槻副委員長) 取組項目6「地域の行事への積極的参加の呼びかけ、文化の伝承」は、連協でかかしアートまつりを実施している。→「○」
取組項目7「子ども会の活性化」は、連協で取組んでいきたい。→「○」
- (迫谷委員) 取組項目8「老人クラブの活性化」は、あんしんケアセンターで長寿会の活性化の取組を行っている。→「○」
- (大槻副委員長) 取組項目9「町内自治会の活性化」は、連協で進めたい。→「○」
取組項目11「生活環境の整備」は、信号機の設置等について警察に連絡等している。交通安全の一環として連協で取組んでいきたい。→「○」
- (石本委員) 取組項目12「防災訓練の充実、意識啓発、体制整備」は、ときわ園で東京大学生産技術研究所と連携して防災の取組を実施している。→「○」
- (大槻副委員長) 取組項目14「身近な防犯、安全対策」は、連協で防犯パトロールを実施している。→「○」

- (迫谷委員) 取組項目15「助け合い活動の推進・外出困難者への支援」は、あんしんケアセンターで移動販売の情報提供等の取組を行っている。→「○」
- (大槻副委員長) 取組項目16「見守り活動の推進」は、連協で見守り活動を継続して実施している。→「○」
- (安川委員) 取組項目16は、民児協でも見守り活動を継続して実施しているため、重点取組項目でよい。→「◎」
- (迫谷委員) 取組項目17「健康づくり支援」は、あんしんケアセンターで取組を行っている。→「○」
- 取組項目18「地域の課題解決に向けた連携」は、あんしんケアセンターで、ネットワーク会議や多職種連携会議を開催している。→「○」
- 取組項目19「自宅療養中の家族がいる家庭への支援」は、あんしんケアセンターで認知症サポーター養成講座を実施している。→「○」
- 取組項目20「ボランティアの確保」は、あんしんケアセンターで認知症サポーター等のボランティア確保の取組等を実施している。→「○」

椎名エリア

リーダーの進行により、重点取組項目「◎」・取組項目「○」の検討を行い、下表のとおり決定された。

■検討結果

	重点取組項目「◎」	取組項目「○」
取組項目番号	2、6、17、18	1、3、9、10、11、12、13、14、15、16、19、20

■主な意見概要

(鈴木委員) 取組項目1「情報の収集と共有化」は、現状取組んでいるので、「○」でよいのでは。

(岡本委員長) 取組項目2「子ども達の集いの場の提供・情報提供、地域と学校との交流」は、ライスセンターとの交流や出前講座等の取組みを実施しているため、「◎」でよい。

取組項目6「地域の行事への積極的参加の呼びかけ、文化の伝承」は、かつこ米等の伝統行事を実施しているため、「◎」でよい。

取組項目9「町内自治会の活性化」は、関係団体で連携を図っているため、「○」でよいのでは。

取組項目12「防災訓練の充実、意識啓発、体制整備」、取組項目13「災害時ボランティア活動の充実」、取組項目14「身近な防犯、安全対策」は、「○」でよい。

取組項目17「健康づくり支援」は、高齢者の健康体操を今年から始めるので、「◎」にしたい。

取組項目18「地域の課題解決に向けた連携」は、公民館の改築に向けて関係団体で意見交換を行っているので、「◎」としたい。

(鈴木委員) 取組項目19「自宅療養中の家族がいる家庭への支援」に関して、認知症の家族への支援は、接し方や支援の仕方について、判断が難しいところがある。

(岡本委員長) 取組項目19は、「○」でよい。取組項目20「ボランティアの確保」は、難しい取組みだが、他の地区は実施しているため、「○」でよい。

土気エリア

リーダーの進行により、重点取組項目及び取組項目の検討を行い、下表のとおり決定された。

■検討結果

	重点取組項目	取組項目
取組項目番号	12、16、17、18	1、2、3、4、5、6、7、8、9、11、13、14、15、19

■主な意見概要

- (木之内委員) 取組項目1「情報の収集と共有化」は、基本となる取組のため、「○」でよいのではないか。→「○」
- (小林委員) 取組項目2「子ども達の集いの場の提供・情報提供、地域と学校との交流」は、中学生が福祉に興味を持つよう、キャリア支援という活動を実施しており、今年度も実施予定。
- (茂田委員) 取組項目2は、地区部会で、地区の中学校4校での思春期ふれあい体験を再開し始めている。→「○」
- (木之内委員) 取組項目3「高齢者が集う場の開設・拡充・情報提供」は、高齢男性が気軽に参加できる場を設置したい。→「○」
- (小林委員) 取組項目4「障害者(児)・その家族が集う場の開設・拡充・情報提供」は、施設の近隣住民への理解促進の取組を進めている→「○」
- (木之内委員) 取組項目5「子育て中の親や子どもが集う場の開設・拡充」は、現在、児童虐待が増えているため、健康課等と協力して、妊婦の頃からサポートする取組を実施したいと考えている。→「○」
- 取組項目6「地域の行事への積極的参加の呼びかけ、文化の伝承」は、土気町は行事が少ないと感じている。敬老会も縮小しつつある。→「○」
- (福邊委員) 取組項目7「子ども会の活性化」は、3カ所(土気団地、大椎台団地、大木戸台団地)で活動しているが、活性化まではいかない。→「○」
- 取組項目8「老人クラブの活性化」は、老人クラブ連合会に属していないクラブがあるが、子ども会と同様に活性化まではいかない。→「○」
- (野崎委員) 取組項目9「町内自治会の活性化」について、緑区は千葉市の中で一番加入率が低い。土気町は中でも高いほうだが、60%ほどである。→「○」
- (木之内委員) 取組項目10「地域活動の場の確保」は、自治会館等の貸出等について広報すればよいのでは。「○」にはしなくてよい。
- 取組項目11「生活環境の整備」は、「○」でよい。
- (野崎委員) 取組項目12「防災訓練の充実、意識啓発、体制整備」は、マニュアルの整備等を進めている。自治会の役員が毎年変わるので教育しなくてはいけない。ぜひ進めたい。→「◎」

- (木之内委員) 取組項目12は、民児協としても、避難行動要支援者名簿の活用について、中長期的に進めたい。
取組項目13「災害時ボランティア活動の充実」は、関連する項目なので、「○」でよい。
取組項目14「身近な防犯、安全対策」は、町内自治会で防犯パトロールを実施しているので、「○」でよい。
- (茂田委員) 取組項目15「助け合い活動の推進・外出困難者への支援」は、地区部会で取組を実施している地域団体への支援を行っている。→「○」
- (木之内委員) 取組項目16「見守り活動の推進」は、高齢者の見守りだけでなく、乳幼児の見守りの取組も進めたい。高齢者の孤独死防止には、地域で見守りを進める必要がある。→「◎」
取組項目17「健康づくり支援」は、緑区は高血圧の方が多い。健康課と協力して進めたい。→「◎」
取組項目18「地域の課題解決に向けた連携」は、土気地区の地域団体等が参加する見守りネットワーク会議を開催している。→「◎」
- (福邊委員) 取組項目19「自宅療養中の家族がいる家庭への支援」は、あんしんケアセンターで認知症サポーター養成講座を開催している。→「○」
- (木之内委員) 取組項目20「ボランティアの確保」は、取組実績がないため、「○」にはしなくてよい。

おゆみ野エリア

リーダーの進行により、重点取組項目及び取組項目の検討を行い、下表のとおり決定された。

■検討結果

	重点取組項目	取組項目
取組項目番号	2、5、12、13、17	1、3、4、6、8、9、10、11、 14、15、16、18、19、20

■主な意見概要

- (事務局) おゆみ野地区は、資料2の参考の列が、ほぼ全て「○」となっているため、全項目「○」とするのはいかがか。
- (篠原委員) 取組項目7「子ども会の活性化」は、おゆみ野地区では活動がない。
- (角川委員) 子どもへの支援への取組は、取組項目2「子ども達の集いの場の提供・情報提供、地域と学校との交流」の項目として実施されている。
- (田宮副委員長) 取組項目7は、おゆみ野地区の取組項目には含めなくてよいのでは。
→取組項目7を除き、他の項目は「○」とする。
- (事務局) 重点取組項目についてはいかがか。
- (久保委員) 高齢者への支援は公的制度が充実しているため、地域では子どもへの支援が必要。
- (事務局) 子ども向けの取組として、取組項目2「子ども達の集いの場の提供・情報提供、地域と学校との交流」と取組項目5「子育て中の親や子どもが集う場の開設・拡充」は、重点取組項目とする。→「◎」
- (篠原委員) 取組項目12「防災訓練の充実、意識啓発、体制整備」と取組項目13「災害時ボランティア活動の充実」は、10箇所ある避難所運営委員会で毎月話し合いをしているため、重点取組項目としてほしい。
また、ラジオ体操を実施等しているため、取組項目17「健康づくり支援」も重点取組項目としたい。→「◎」

平山エリア

リーダーの進行により、重点取組項目及び取組項目の検討を行い、下表のとおり決定された。

■検討結果

	重点取組項目	取組項目
取組項目番号	3、5	1、2、4、8、9、12、14、 16、17、20

■主な意見概要

- (豊田委員) 取組項目1「情報の収集と共有化」は取り組んでいる。→「○」
- (笹塚委員) 取組項目2「子ども達の集いの場の提供・情報提供、地域と学校との交流」は過去、放課後子ども教室に協力したことはあるが現在も活動しているかは把握できていない。
- (事務局) 次の議題にも関係してくるが、取組項目に取り上げると毎年実績の調書を作成いただくことになる。委員の皆様が活動状況を把握できているかどうかで、取組項目にするかしないかを選別する考え方もあると思う。
- (笹塚委員) 平山小学校や有吉中学校区での情報交換会は実施している。→「○」
- (豊田委員) 取組項目3「高齢者が集う場の開設・拡充・情報提供」は、町内会やシニアクラブ等で取り組んでいる。→「○」
- (笹塚委員) 取組項目4「障害者(児)・その家族が集う場の開設・拡充・情報提供」は、地区部会の障害者福祉委員会が施設との交流等を計画している。→「○」
- (事務局) 取組項目5「子育て中の親や子どもが集う場の開設・拡充」は、地区部会の児童母子福祉委員会が子育てサロンを実施しているので取組項目としてよろしいか。→「○」
- (伊藤委員) 取組項目6「地域の行事への積極的参加の呼びかけ、文化の伝承」は、コロナ以降、地域の行事は休止が続いている。
- (豊田委員) 今年は平山小のエレベーター改修工事があり校庭が使えない。スポーツ振興会の町民運動会も開催できないのではないかと。担い手も高齢化しておりコロナが5類になってもすぐに以前のような活動をするのは難しい。→「×」
- (伊藤委員) 取組項目7「子ども会の活性化」は、役員の成り手がないと聞いている。子ども会は出来ないのではないかと。→「×」
- (豊田委員) 取組項目8「老人クラブの活性化」は、各老人クラブが活動している。→「○」
- (豊田委員) 取組項目9「町内自治会の活性化」について、4月から新しい自治会が連協に加盟した。町内自治会の活性化は必要。→「○」
- (馬場委員) 取組項目10「地域活動の場の確保」については、生活支援コーディネーターが福祉施設等の空きスペースを地域活動の場所として提供していただく取組をしている。
- (豊田委員) 地域として取り組むのは難しい。→「×」

- (豊田委員) 取組項目1 1「生活環境の整備」は、特に取組はない。→「×」
- (豊田委員) 取組項目1 2「防災訓練の充実、意識啓発、体制整備」は、平山小学校の避難所運営委員会に全町内自治会が参加して取り組んでいる。→「○」
- (豊田委員) 取組項目1 3「災害時ボランティア活動の充実」は、取り組むのは難しい。→「×」
- (豊田委員) 取組項目1 4「身近な防犯、安全対策」は、町内自治会で防犯パトロールを実施している。→「○」
- (豊田委員) 取組項目1 5「助け合い活動の推進・外出困難者への支援」は、取り組むのは難しい。→「×」
- (豊田委員) 取組項目1 6「見守り活動の推進」は、町内自治会で取り組んでいる。→「○」
- (豊田委員) 取組項目1 7「健康づくり支援」は、グラウンドゴルフなどの取組がある。→「○」
- (豊田委員) 取組項目1 8「地域の課題解決に向けた連携」は、関係団体が参加する定例会議等を行っていない。→「×」
- (豊田委員) 取組項目1 9「自宅療養中の家族がいる家庭への支援」は、取り組むのは難しい。→「×」
- (笹塚委員) 見守り活動や子育てサロンでボランティアに協力してもらい活動している。→「○」
- (事務局) 取組項目の中から重点取組項目を決めていただきたい。
→委員で協議の結果、取組項目3「高齢者が集う場の開設・拡充・情報提供」、取組項目5「子育て中の親や子どもが集う場の開設・拡充」に決定。

重点取組項目・取組項目 検討結果一覧

《基本方針1》コミュニケーション・(学び・継承・交流・ふれあい・社会参加)

取組名	重点取組項目「◎」・取組項目「○」				
	誉田	椎名	土気	おゆみ野	平山
1 情報の収集と共有化	○	○	○	○	○
2 子ども達の集いの場の提供・情報提供、地域と学校との交流	○	◎	○	◎	○
3 高齢者が集う場の開設・拡充・情報提供	◎	○	○	○	◎
4 障害者(児)・その家族が集う場の開設・拡充・情報提供	◎	-	○	○	○
5 子育て中の親や子どもが集う場の開設・拡充	○	-	○	◎	◎
6 地域の行事への積極的参加の呼びかけ、文化の伝承	○	◎	○	○	-
7 子ども会の活性化	○	-	○	-	-
8 老人クラブの活性化	○	-	○	○	○
9 町内自治会の活性化	○	○	○	○	○
10 地域活動の場の確保	-	○	-	○	-
11 生活環境の整備	○	○	○	○	-

《基本方針2》緊急時の支援と対応(災害、防犯と防災、感染症)

取組名	重点取組項目「◎」・取組項目「○」				
	誉田	椎名	土気	おゆみ野	平山
12 防災訓練の充実、意識啓発、体制整備	○	○	◎	◎	○
13 災害時ボランティア活動の充実	-	○	○	◎	-
14 身近な防犯、安全対策	○	○	○	○	○

《基本方針3》身近な生活支援と連携(健康、見守り、介護・ボランティア)

取組名	重点取組項目「◎」・取組項目「○」				
	誉田	椎名	土気	おゆみ野	平山
15 助け合い活動の推進・外出困難者への支援	○	○	○	○	-
16 見守り活動の推進	◎	○	◎	○	○
17 健康づくり支援	○	◎	◎	◎	○
18 地域の課題解決に向けた連携	○	◎	◎	○	-
19 自宅療養中の家族がいる家庭への支援	○	○	○	○	-
20 ボランティアの確保	○	○	-	○	○